

海田町新庁舎かわら版

第3号

海田町では、新庁舎整備基本計画を策定しました。基本計画では、基本構想のコンセプトに基づき、より具体的な機能を検討したほか、旧広島県海田庁舎敷地（南昭和町）を建設予定地として位置付けました。次号のかわら版でその概要をお知らせします。

「かわら版第3号」では、これまでの取り組みと基本設計段階での今後の進め方や、5月に予定しているワークショップの参加者募集についてお知らせします。

現段階

基本
構想
(H29.3)

基本
計画

基本
設計

実施
設計

工事

これまでの取り組み・今後の進め方

1/26 ~ 2/25

海田町新庁舎整備基本計画の素案について、意見募集（パブリック・コメント※1）を実施しました。

平成29年
12月

平成30年
1月

12/18 ~ 1/26

建設予定地で、地盤の状況を把握するため、地質調査を実施しました。



3/16

新庁舎の窓口機能のあり方についての検討（第2回目）を行いました。役場の窓口の現状を踏まえ、海田町に適した窓口機能のあり方を検討しました。



2月

3月

2/27

窓口部門の職員を中心として、新庁舎の窓口機能のあり方についての検討（第1回目）を行いました。窓口業務の改善に関する経験をお持ちの講師をお招きし、全国の動向や先進的な取り組みについて情報提供いただきました。



4月

5月

海田町新庁舎整備基本計画を策定しました。4月中旬に意見募集（パブリック・コメント※1）の結果とともに公表します。基本計画の概要については、次号のかわら版でお知らせします。

基本設計

5月に新しい町役場の使い方を考えるアイデア交換会（ワークショップ※2）を開催する予定です。詳細は、裏面のお知らせをご覧ください。

9月末
(予定)



※1：パブリック・コメントとは、町が基本的な計画・制度などを策定する際に、町民の皆さまなどに対して行う意見公募の一連の手続きです。

※2：ワークショップとは、様々な立場の参加者が創造的に議論を行うための意見交換の手法です。

新しい町役場の使い方を考える アイデア交換会(ワークショップ) 参加者募集のお知らせ

ワークショップとは？

ワークショップとは、様々な立場の参加者が創造的に議論を行うための意見交換の手法です。当日は、複数の班に分かれて円座をつくり、アイデアを交わす場を設けたいと考えています。ご家族やご友人などお誘い合わせの上、どうぞお気軽にご応募ください。



テーマ
1

新しい町役場の活用アイデアを考えよう

平成30年5月12日(土曜日) 午前10:00～12:00

テーマ
2

誰もが利用しやすい新庁舎について考えよう

平成30年5月26日(土曜日) 午前10:00～12:00

会場(各回共通)

海田町福祉センター 1階多目的ホール

(海田町日の出町2-35)

募集人数

各回30名程度 (応募者多数など、ご参加いただけない場合があります)

応募期間

平成30年4月18日(水曜日)まで

応募方法

右記の項目をご記入のうえ、①持参、②郵送、③ファックス、④メール、いずれかの方法で、下記の応募先までご応募ください。なお、電話による応募も受け付けております。

※当日の様子は、記録のため写真撮影および録音をさせていただきます。ご了承ください。

※撮影した写真は、海田町ホームページやフェイスブック、かわら版等の広報媒体へ掲載させていただく場合があります。

氏名 (年齢)	(歳)		
住所	〒 -		
電話番号			
参加希望 (いずれかに○)	テーマ1 テーマ2 両方	テーマ1 のみ	テーマ2 のみ

お問い合わせ
・応募先

海田町役場企画部企画課

電話(直通): 823-9212

FAX: 823-9203

住所: 〒736-8601 海田町上市14-18

E-mail: kikaku@town.kaita.lg.jp